

東日本大震災講演会 i n 美波

福島を知り 福島から学ぼう!!

甚大な被害をもたらした、3.11東日本大震災から1年あまりが経過しようとしております。

現在、被災地では避難所生活から仮設住宅での生活がスタートしております。しかし、福島県では地震・津波被害だけでなく、原発被害により自分たちの町以外での生活を余儀なくされている人達がたくさんいます。このような状況の中、福島県及び宮城県から3名の方が、自分達が減災対策として支援出来るのであればと、快く講演を受けて下さいました。講師の方々は、自らが震災を経験、震災直後から現在に至るまで、今後の復興に向かって活動している方々です。

今回の講演が、美波町として南海・東南海地震に対し、出来るだけ被害者を出さない事も支援のひとつであるということ、一人でも多くの方に認識して頂ければと思います。

日時：平成24年1月13日（金） 19:00～21:00

場所：美波町コミュニティーホール

（参加費／事前申し込み 不要）

【講演会スケジュール】

●19:00～20:30 3名の講師による講演

講演内容

地震

- ・郡山、須賀川地区の地震被害の状況
- ・応急危険度判定作業の重要性と現在
- ・建築年の違いによる被害と耐震補強について

津波

- ・仙台市湾岸部と三陸地区の津波被害の状況
- ・津波襲来時の避難と対策

被災後の状況

- ・多くの人が避難した避難所における問題点
- ・仮設住宅建設について
- ・木造仮設住宅の現状と問題点
- ・仮設から復興へ

●20:30～21:00 質疑応答

ふるって質問をお願いします。

主催：美波町